

令和 5 年 10 月 6 日 メルボルン交流抄

「アデレード大学名誉教授との交流」

南オーストラリア州アデレードにおける日本研究の第一人者のプルネンドラ・ジェイン名誉教授(アデレード大学)をご紹介します。在メルボルン総領事として着任後直ちに執り行った公式行事の一つが、アデレードでのジェイン先生への叙勲(旭日中綬章)の授与式でした。その時にお渡しした勲章や賞状は、赴任の際、自ら片時も離さず持参したものであり、私にとっても、忘れがたい貴重な経験でした。



その後、公私に渡ってお付き合いさせていただいております。先生はご専門の日本の内政のみならず、日本の外交政策についても深い洞察をされています。QUAD の今後の展望についても色々と意見交換をしています。

昨年(2022 年)、アデレードにある、日豪関係に関与する 10 団体(現在9団体)から構成される連絡協議会を立ち上げました。その際、議長をどなたにお願いするかということになった際、真っ先に、どの団体からも尊敬と信頼を得ているジェイン先生のお顔が思い浮かびました。先生は、自分はポリティカル・サイエンスの専門であり、アデレードのローカル事情には疎いですが、と遠慮されつつも、これまで5回の会合で議長職を見事にこなしていらっしゃいます。その結果、関係団体間の連携・協力は非常に高まっています。

今年もセミナーなどで一緒する機会が多く、先日は何年かぶりにご夫妻でメルボルンにいられて、総領事公邸で宿泊していただきました。ジェイン先生はインド系のオーストラリア人で、実はインドの古くからある竹製の横笛「Bansuri」の名手でもいらっしゃいます。数年前、ア

デレードでの「こどもの日フェスティバル」で見事な演奏を披露されていました。公邸にいられた夜、本格的な和食を楽しんでいただいた後、私達のリクエストに応じて癒しのインド音楽をこの横笛で演奏していただきました。暖炉の火を見ながら、なんと贅沢な時間となりました。

